

木更津市新火葬場整備に係る説明会意見・質疑及び回答とりまとめ

環境部火葬場建設準備室

- ① 9月13日(金) 午後7時00分～午後9時00分 波岡中学校体育館 住民参加者:41名
 ② 9月14日(土) 午後1時00分～午後2時30分 畑沢公民館 住民参加者:26名
 ③ 9月15日(日) 午後1時00分～午後3時30分 八幡台小学校体育館 住民参加者:56名

① 9月13日(金)	
意見・質疑	回 答
<p><環境影響数値について> (1) 環境に対するアセスメントについて、どのような数値を設定しているか。 (2) 環境影響調査結果を縦覧するのか。 (3) 目標値及び計画値の根拠となるものは。 (4) 環境影響値の測定方法は、常時監視するのか。 (5) 環境影響値が、基準値を超えた場合の対応はどうか。 (6) 計画値は、市からの要求に基づく数値なのか、メーカーとしての保証値なのか。</p>	<p>(1) 環境影響調査を実施し、市が目標値を定めております。 (2) 縦覧はしていませんが、ホームページで公表しております。 (3) 日本環境斎苑協会が出している火葬場の建設維持管理マニュアルの値をそのまま目標値として定め、その80%の値を計画値として定めております。 (4) 測定値を公表し、測定場所等は事業者と調整して、支障のない形で計画します。 (5) 万一、基準値を超えてしまった場合には、即座に制御関係とか火葬炉設備一式の見直しをかけ、再度、測定を実施するようにし、基準値以下に収まることを確認します。 (6) 全国で納入した設備の過去の実績から見て、オーバーしていたものがなかった数値です。</p>
<p><事業費について> 事業費は70億円とあるが、周辺道路の土地の買収費や造成費は、この中に入っているのか。</p>	<p>土地の買収費や造成費等、周辺道路整備の予算については入っておらず、新火葬場整備運営事業の落札金額です。</p>
<p><使用料について> 使用料が、7千円から1万2千円にアップすることが検討されているとのことだが、その背景を説明してほしい。</p>	<p>本市の「使用料・手数料等の見直しに関する基本方針」に基づき算定しております。使用料の金額については、まだ決定しておりません。</p>
<p><周辺道路について> (1) 山の上を通るような、国道127号から波岡小を通るルートの整備内容を詳しく説明してほしい。古い道路を拡張すると聞いた。 (2) 市道135号線の整備内容を詳しく説明してほしい。 (3) アクセス道路は、市街地を通るのではなく、山の中を通るルートを作ることはできなかったのか。 (4) 前の工事用道路を再利用できなかったのか。 (5) 127号から波岡小学校の前を通ってくる道路は、通学路でもあるので、安全対策をしっかりとするのはもちろん、小学校の入口付近には信号機を設置するなどしてほしい。 (6) 建設道路が新火葬場の供用と一緒に出来上がることは確約できるか。</p>	<p>(1) 山の上を通るというのは、都市計画道路の話だと思われませんが、市の整備計画としましては、国道127号から縦の君津に抜ける市道136号線までの間(市道135号線)は都市計画道路として整備いたします。それ以外のところにつきましては、現道を拡幅して歩道を付けて整備を計画しております。また、今回工事用道路として整備する羽鳥野ルートは、将来的には都市計画道路として整備します。 (2) 途中までは、都市計画道路と現道がラップしているような状況になります。途中から現道は少し南に下がっていますが、都市計画道路はまっすぐ136号に当たることになります。 (3) 火葬場を造るにあたって、皆様の要望として道路の整備をということですので、今回、道路の整備を火葬場と別事業で進めているという形になります。 (4) 工事車両等を通すために交渉した経緯がございますが、地権者の方の理解を得られなかったということで、そちらの方は断念しました。 (5) 安全には十分注意を行う予定でおりますので、安全なしには工事しない、安全に十分配慮して行いますのでよろしく願います。 (6) 申し訳ありませんが、確約をできるものではありません。</p>
<p><4市共同事業について> (1) 周辺道路の整備費は、4市で分割して応じるのか。 (2) 4市共同事業である新火葬場ができて、富津と君津は現在使っている火葬場は使用するのか。</p>	<p>(1) 周辺道路につきましては、木更津市以外の3市から負担をいただく約束をしております。 (2) 富津の火葬場につきましては、新しい火葬場ができましたら、使用しません。君津につきましては、地域的なものもありますので、周辺の方のみしばらく使う予定です。</p>
<p><住民への説明について> われわれ大久保の住民に説明するのに、今までの経緯をちゃんと捉えて、そういうことも踏まえて説明してほしい。</p>	<p>大久保団地自治連合会と話をさせていただいているところであり、今協議をしている最中ですので、申し訳ありませんが、ご了承ください。</p>

② 9月14日(土)	
意見・質疑	回 答
<p><新火葬場の施設等について></p> <p>(1) 駐車場の台数の根拠を示してもらいたい。</p> <p>(2) 会葬者の心を癒す売店をつくるのか。</p> <p>(3) ガラス張りの建物は、風害への対応についてはどの程度考慮されているのか。</p>	<p>(1) 駐車場の台数については、日本環境斎苑協会から出されているマニュアルが示す台数をクリアする数値を設定しています。また、現在の火葬場の台数も参考にしております。</p> <p>(2) 新火葬場については売店を設置します。ビール等や葬儀用品の販売を計画しております。</p> <p>(3) ガラスは風に対して耐えうる強度で設計をしていますが、飛来物への対応を考えていかなければなりません。ガラスをやめた場合、閉鎖的な空間になってしまうため、バランスを考慮し、設計をしていきたいと思っております。</p>
<p><周辺地区の環境整備について></p> <p>建設予定地南側に流れる畑沢川周辺を環境整備する工事はあるのか。</p>	<p>畑沢川周辺の環境整備については、火葬場周辺市道の整備後に検討します。</p>
<p><安全対策について></p> <p>(1) 羽鳥野の側道等にダンプカーが1日100台通るとのことであるが、何かあった際、市の方で窓口として対応するのか。</p> <p>(2) 地区によっては、騒音や振動がかなりのものになると思うが、具体的にどのような対策をしていくのか。</p>	<p>(1) 環境部火葬場建設準備室で責任を持って対応します。</p> <p>(2) 振動や騒音については、道路の状態や家屋の強度により異なりますが、感じると思います。工事用車両の走行について、法定速度を守ること、過積載をしないようにすることなど、法規則を遵守します。</p>
<p><周辺道路について></p> <p>波岡小学校から来る道路を拡幅するという話は、整備事業のスケジュールに入っているか。</p>	<p>新火葬場整備事業のスケジュールには含まれておりません。道路は別事業として、道路拡幅を行います。</p>
<p><事業推進体制について></p> <p>(1) 工事と住民の生活とを全体的に調整するコーディネートするところが必要と思う。</p> <p>(2) 火葬場供用後は、市職員を火葬場に配置するのか。</p>	<p>(1) 新火葬場については環境部火葬場建設準備室での対応になり、周辺市道整備については都市整備部土木課での対応になります。ご意見は参考にさせていただきます。</p> <p>(2) 本市の職員は配置されません。供用開始後の維持管理・運営については、かずさまごころサービス株式会社に委託をし、本市は当該業務のモニタリングを行います。</p>
<p><PFI事業の内容について></p> <p>本事業はPFI事業のBTO方式ということで、施設引き渡し後も運営する方式、性能を満たしていれば細かな手法は問わない、民間のノウハウが活用される、とこう書いてあるが、この意味をもう少し具体的に説明してほしい。</p>	<p>PFI事業というのは、火葬業務を支障なくできるための条件を出し、その中で縛られない部分があることにより、民間の技術力・能力が生かされます。また、資金調達についても民間で行います。</p> <p>BTO方式というのは、建設から運営までを事業者任せますが、建設後については、施設を市が所有し、事業者が運営していくこととなります。</p>

③ 9月15日(日)	
意見・質疑	回 答
<p><説明会について> 今回の住民説明会3日間の参加人数は。</p>	波岡中学校41名、畑沢公民館28名、本日は56名になります。
<p><4市共同事業について> (1) 台風で4市に大きな被害が残っているが、こういった緊急事態の時に説明会を行い、事業を進めてよいものかどうかを4市の責任者で相談したのか。 (2) 総事業費の負担率があるが、何を按分したものなのか。 (3) 木更津市以外の3市の職員は説明会に来ているのか。 (4) 新火葬場という、あまり歓迎しない施設が実際にできるところは木更津市であるので、他市にもう少し出してもらえるように言ってもよいのではないのか。</p>	<p>(1) 千葉県全域で被害を受けた中で申し訳ないと思っています。本事業については4市で会議で調整を行っており、スケジュールどおりに事業を進めています。 (2) 施設整備費約46億円の20%は均等割、30%は人口割、50%は単独整備炉割、単独整備炉割は各市が火葬場を整備した場合、炉の数がいくつになるかというものです。木更津市7炉、君津市は5炉、富津市3炉、袖ヶ浦4炉が必要になります。解体費は本市が100%になります。維持管理費は約22億で、20%は均等割、80%は利用者割となります。人口や利用者は変わるため、現在の数字を反映しています。 (3) 火葬場建設準備室は各市1人ずつ派遣されており、本日の説明会にも参加しています。 (4) 火葬場周辺市道整備についても構成市で負担をします。また、定期的に4市担当部課長会議を開催していますので、4市で検討していきます。</p>
<p><事業推進体制について> (1) 前回の説明会と環境部長が変わっているが、退職したのか。 (2) PFI法で整備する中で、維持管理についても市が責任を持つということであれば、市の職員も運営に携わるべきだと思う。 (3) PFI事業であるが、実際に事業が始まった時に、市民の声を届けたいので、市が責任を取れる体制を作っていただきたい。</p>	<p>(1) 前回の説明会に出席した前部長は昨年春に退職しています。責任を持ってやるという姿勢は引き継いでいます。本事業について、住民の皆さんに説明したことは守りますので、ご理解をお願い致します。 (2) 今回のPFI方式での整備では、15年4か月の維持管理・運営まで、全て事業者が行い、そのサービスの対価を市が払うようになります。本市が行う事業になりますが、火葬業務、建設業務など全業務において市の職員がいるわけではないので、事業者から報告を受けて、モニタリングを行い、支障のないように事業を進めます。 (3) 新火葬場整備に関して何かございましたら、環境部火葬場建設準備室にお問い合わせください。</p>
<p><事業スケジュールについて> スケジュールが10月着工から11月着工に延びた理由は何か。</p>	事業者の提案で10月の着工としていましたが、土地の購入が遅れたため、着工は11月以降とさせていただきました。
<p><事業費について> 総事業費約70億とあり、維持管理・運営費22億で15年4か月となっているが、この根拠は何か。</p>	事業費は、入札を行った時の金額で、維持管理運営費についても入札時に事業者が出した内訳になります。物価上昇率と金利は変動します。

<p><安全対策について></p> <p>(1) 狭い幅の高速道路の側道を工事車両が通ることについて疑問に思う。混雑している状況もあるため、不便な思いもしており、道路を利用する地元住民が優先されるべきでは。</p> <p>(2) 工事車両通行時間は8時半からということか。</p> <p>(3) 高速道路の側道が混雑する時間帯を把握しているか。</p> <p>(4) 高速道路の側道2か所に信号を付けるという要望は市に言えばよいのか。</p> <p>(5) 前回の説明会の時に信号機の設置を要望した箇所に関しては、千葉県警察に話してあるのか。</p> <p>(6) 工事車両の通行時間は午前8時30分から午後5時までとするとあるが、この工事車両の時間が規制されるのはどこからどこまでの区間か。</p>	<p>(1) 工事車両の通行については、通勤、通学時間を外し、昼間の車両が少ない時間帯で通行する計画をしております。小学生等の下校時間の対応については、交通整理員を各交差点に配置し、安全を確保し、交通規則を守り、徐行するなど、配慮をしていきたいと思っております。</p> <p>(2) 工事車両通行時間は8時半から午後5時までとなります。小学生等の下校時間に工事車両が通るため、十分注意します。交通整理員については、工事車両が通る時間帯、全てに配置します。</p> <p>(3) 以前に調査を行ったところ、通勤時間帯のみの混雑となっており、8時30分以降についても、多少の混雑が出ているのは想定しており、現場にあった対応を検討します。</p> <p>(4) 信号機は交通規制になるので交通管理者が設置することになり、市は要望を受けて公安委員会にお願いをすることになります。県全体で信号機の新設は、年間決まっている数の中で優先順位を付けてやっています。</p> <p>(5) 警察に要望したところ、説明会資料P19の交通誘導員①、②の2箇所が付くようになりました。</p> <p>(6) 工車用車両の運行時間の制限範囲は、新火葬場建設予定地から金田西地区までの全区域となります。</p>
<p><新火葬場の施設等について></p> <p>(1) 災害に強い設備になると思うが、今回の台風もあり、今後、大震災があった時などに避難所として利用できるようになるのか。</p> <p>(2) 施設のメンテナンスもかずさまごごろサービスが請け負うのか。</p> <p>(3) コージェネレーションシステムで停電時にも安定した稼働ができるのは火葬炉だけか、あるいは建物全体か。それは何日間になるのか。</p> <p>(4) 建物の脇に通信鉄塔があるが、この通信鉄塔は風速何m、震度はどのくらいまで耐えられるのか、どのようにアセスメントしているのか。</p> <p>(5) 新しく建てる火葬場の耐用年数はどれくらいか。</p>	<p>(1) 新火葬場も避難所としてではなく、震災時には、火葬を続けていくことを考えております。今回の意見があったことについて、総務部危機管理課と内部で検討していきます。</p> <p>(2) 施設の維持管理・運営までかずさまごごろサービスが行いますので、メンテナンスも行います。</p> <p>(3) コージェネレーションシステムは停電をした時、ガスを使って発電ができるシステムです。ガスの供給があれば電力を供給でき、安定した火葬業務を行うことを目的としています。電気があれば建物全体に供給することができますが、火葬業務を行えば、空調や待合室等に電気を使うことは困難です。</p> <p>(4) 通信鉄塔につきましては、ソフトバンクのものになりますのでソフトバンクが管理しています。安全性について、市は確認していません。建築基準法など、法に基づいて建設されています。</p> <p>(5) 耐用年数は50年以上あります。</p>
<p><周辺道路について></p> <p>(1) 波岡小学校の前面道路を拡幅するが、いつ頃から着手して完了するのか。</p> <p>(2) 火葬場の完成までに道路が完成していない場合はどうなるのか。</p>	<p>(1) 現在、火葬場周辺市道の調査業務を行っております。234-2号線を中心とした用地交渉を行い、用地を取得できた箇所から優先して着工予定となります。</p> <p>(2) 完成していない場合については、現在の道路を利用して、待避所等を設けて整備することを想定しています。現場に合わせて、対応していこうと考えています。</p>
<p><環境影響数値について></p> <p>火葬時における排ガス濃度について、既存の設備に比べてこの計画値はよくなっているのか、悪くなっているのか。また、現火葬場の値がわかれば教えてもらいたい。</p>	<p>火葬場建設をする時に全国的に使われている日本環境斎苑協会のマニュアルの数字を目標値として定め、事業者が目標値をクリアする火葬炉の設計し、提案いただきました。この目標値を継続することによって環境が守られるという判断になります。新しい火葬場の数値は今後、公表していきます。現火葬場の値はホームページで公表しています。</p>